

令和 5 年 9 月

計 量 管 理

NO. 201

一般社団法人新潟県計量協会
計 量 管 理 部 会

目 次

1	計量管理部会長あいさつ	1
2	計量管理部会副部長・理事あいさつ	2-3
3	理事会・総会開催される	4-5
4	役員名簿	6
5	部会理事会開催される	7-9
6	所在場所基準器検査について	10
7	定期検査研修会開催される	11
8	指定定期検査機関検査業務について	12-1
9	技術講習会の開催について	14
10	会員の広場【三菱ガス化学株式会社新潟工場】	15
11	計量ホットライン	16-1
	「ものづくり体験教室2023」	
	「計量検定所への各種申請に『電子申請』が利用できます」	
	「収入証紙が廃止され手数料の納付方法が変わります」	
12	計量記念日ポスター・計量のひろばの配布について	18
13	DVDの貸出について	19
14	会員名簿の変更・退会会員について	20

計量管理部会長あいさつ



一般社団法人 新潟県計量協会
計量管理部会 部会長

【ブロック3所属】

三菱ガス化学株式会社
新潟工場 品質保証室
室長 落合 孝市

この度、新潟県計量協会 計量管理部会長を拝命いたしました落合と申します。

新型コロナウイルス感染症の分類が第五類に移行し、社会の活動もコロナ禍以前の状態に戻りつつあります。計量管理部会も例外ではなく、これまで控えていた講習会など、計量に関わる知識や技術の標準化を進める活動を積極的に推し進める事が可能になりました。

どのような状況にあっても計量管理の重要さは変わりません。創意工夫を凝らしてコロナ禍における部会の活動に腐心されていた事務局及び前任会員の皆様方に感謝しつつ、対面でのコミュニケーションが可能となったこの機を逃さず、知識や技術の標準化を進め、計量管理の普及に尽力してまいります。関係者の皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

計量管理部会副部長・理事あいさつ



一般社団法人 新潟県計量協会
計量管理部会 副部長

【ブロック4所属】

日本フローサーブ株式会社
柏崎工場 製造課
遠藤 賢司

初めまして。この度、計量管理部会副部長に選出されました日本フローサーブ株式会社製造課の遠藤と申します。まずは簡単では御座いますが、弊社の紹介をしたいと思います。弊社はポンプ、メカニカルシールの総合メーカーとして、1953年に創業以来、石油精製、石油化学、電力、鉄鋼などの基幹産業の発展と共に歩んでまいりました。

お客様から高い評価をいただけている理由の一つに、適正な計量管理が挙げられます。製造設備で使用する圧力計やはかりなどの特定計量器だけにとどまらず、現場では常日頃から計量士、適正計量管理主任者指導の元にノギスやマイクロメーターと言った計測器の管理も行っております。こういった適正な計量管理が、品質の良い製品を生み出しております。日本は品質が良いと言われており、品質管理と計量管理は切っても切り離せない関係であると私は考えております。

この部会を通して、計量管理の大切さを皆様に感じていただけるようアピール出来ればと思っております。



一般社団法人 新潟県計量協会
計量管理部会 理事

【ブロック3所属】

東京電機産業株式会社
新潟支店 支店長
小松 昭弘

この度、理事就任を拝命頂きました、東京電機産業の小松です。協会の趣旨に沿い、各種活動をサポートし、役員として盛り上げていきたいと考えておりますので、会員各位の皆様、積極的な参加及びご支援宜しく申し上げます。



一般社団法人 新潟県計量協会
計量管理部会 理事

【ブロック5所属】

信越化学工業株式会社
直江津工場 設備管理部
グループ長 森川 護

本年より計量管理部会の理事を務めさせていただいております。宜しくお願い致します。

私は化学工場で、新規製品の開発、製造プロセスの設計、生産管理業務、既存設備の問題解決と言った技術的業務を中心に取り組んできました。我々が働く化学工場は、化学物質を安全に扱って反応させ、付加価値を付けたものを製品としてお客様へ届けておりますが、重要品質として「量」が契約されております。すなわち、ここに計量に関わってくるのです。

この計量と私個人との関わりについて少し話をしようと思います。私は弊社内での異動を複数回経験しており、今では複数ポジションをこなせるまでになりました。その中で、計量業務の主管部門に携わった時に、適正計量管理事業所であること、計量士と言うポジションがあって、「量」の門番としてしっかり管理していることを学びました。当時の私はまず計量士の資格取得にチャレンジしよう一念発起し、一般計量士、環境計量士（濃度）、環境計量士（騒音振動）の国家試験に合格し、すべて登録まで済ませることが出来ました。今では当工場の筆頭計量士として腕を振るっています。

計量の仕事は品質であったり、生産量であったり、工場運転管理であったり、様々なことに関わっていて網羅的に知っておく必要があります。国家試験の勉強で得た知識や登録のための実務経験は合格後も非常に役立っておりますし、一方では消費者として一人のお客と言う側面もあり、両目線を持たたと言うことは一生の宝だと思っています。

最後になりますが、失敗を経験できない時代になってきています。私は自分の失敗も他人の失敗も直視し、貪欲に学んできました。研修担当として、そんな経験をお話しして技術伝承するとともに、皆さまと一緒に学んでいける場があると良いなと考えており、もっと計量管理を盛上げていきたいと思っています。

※飯ヶ浜副部会長、加藤理事、舟見理事は、次号で紹介させていただきます。

協会理事会開催される

(一社)新潟県計量協会の理事会が、5月23日(火)午前11時20分、三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」において、出席者・委任状提出者19名で開催されました。

下記の議題・報告事項について審議され、いずれも異議なく承認されました。



議 題

- 【第1号議案】 令和4年度 会務事業報告について
- 【第2号議案】 令和4年度 収支計算書の承認及び会計監査報告について
- 【第3号議案】 理事の選任について
- 【第4号議案】 会員提案議題について

報告事項

- 【報告事項1】 令和5年度事業計画及び収支予算について
- 【報告事項2】 その他について

第12回定時総会開催される

去る5月23日(火)午後1時25分より、三条市横町2丁目「餞心亭・おゝ乃」で、第12回定時総会が開催されました。

当日は、新潟県産業労働部 部長 金井 健一 様(代理:柄澤産業労働部 副部長)、県計量検定所 所長 結城 格 様を来賓に迎え、出席者44名、委任状300名 合計344名の出席で開催されました。



総会に先立ち、当協会・計量証明部会副部会長 中村 信一 様、当協会・前副会長 田中 悌司 様のご逝去されましたので、ご冥福をお祈りして参加者全員で黙祷が捧げられました。

続いて、令和4年度計量関係功労者の表彰式が行われ、下記の方が計量関係功労者として受章されました。

- ◎ 計量器部会
相 田 貞 樹 様
【株式会社田中衡機工業所】
- ◎ 計量管理部会
山 口 康 雄 様
【株式会社キュービット】
- ◎ 計量証明部会
松 田 賀 嗣 様
【株式会社丸共】
- ◎ 計量士部会
野 口 功 様



【表彰された方々】

(左から相田様、山口様、大平会長、野口様)

当日は下記の議事について審議並びに報告が行われ、いずれも異議なく承認されました。

議 事

【議 案】

- 第1号議案 令和4年度 会務事業報告について
- 第2号議案 令和4年度 収支計算書(案)の承認及び会計監査結果報告について
- 第3号議案 理事の改選について
- 第4号議案 会員提案議題について

【報告事項】

- 報告事項1 令和5年度 事業計画及び収支予算書について
- 報告事項2 その他について

一般社団法人新潟県計量協会 役員名簿

役 職	氏 名	所 属 部 会	備 考	摘 要
会 長	大 平 岳 男	計 量 士 部 会	計量士	
副 会 長	田 中 康 之	計 量 器 部 会	株式会社田中衡機工業所	
副 会 長	高 橋 宏 明	計 量 器 部 会	株式会社高橋はかりや	
副 会 長	落 合 孝 市	計 量 管 理 部 会	三菱ガス化学株式会社新潟工場	新 任
副 会 長	宮 田 康 雄	計 量 証 明 部 会	株式会社宮田才吉商店	
副 会 長	五 十 嵐 一 人	計 量 士 部 会	計量士	
専務理事	西 片 一 喜	計 量 協 会	一般社団法人新潟県計量協会	
理 事	渡 辺 徹	計 量 器 部 会	シンワ測定株式会社	
理 事	入 倉 学	計 量 器 部 会	日本精機株式会社	新 任
理 事	田 村 卓	計 量 器 部 会	株式会社タツノ新潟営業所	
理 事	高 森 武 志	計 量 器 部 会	高森コーキ株式会社	
理 事	飯ヶ浜 耕治	計 量 管 理 部 会	株式会社ウオロク	新 任
理 事	加 藤 昇	計 量 管 理 部 会	北興化学工業株式会社新潟工場	新 任
理 事	小 松 昭 弘	計 量 管 理 部 会	東京電機産業株式会社新潟支店	新 任
理 事	遠 藤 賢 司	計 量 管 理 部 会	日本フローサーブ株式会社柏崎工場	新 任
理 事	舟 見 智 成	計 量 管 理 部 会	株式会社ダイセル新井工場	新 任
理 事	森 川 護	計 量 管 理 部 会	信越化学工業株式会社直江津工場	新 任
理 事	野 口 浩 章	計 量 証 明 部 会	株式会社リンコーコーポレーション	
理 事	島 田 茂 和	計 量 士 部 会	計量士	
監 事	田 邊 敏 夫	計 量 器 部 会	株式会社田辺喜平商店	
監 事	大 島 正 男	計 量 士 部 会	計量士	

部会理事会開催される

9月12日(火)に三条市興野1丁目県三条地域振興局「第一会議室」において、部会長、副部会長、部会理事の出席を得て部会理事会が開催されました。

概況は次の通りです。

1 計量管理強調月間事業用ポスター及び標語の審査について

事務局から、配付資料の「ポスター・標語の選考要領」について説明が行われ審査に入った。

はじめにポスターについて、事務局から今年の応募作品は9作であるとの説明があり、審査員5名で投票形式により入選作品1作、佳作3作を決定した。

続いて、標語の審査に入り、応募作品が282作と多かったことから、事前に各審査委員から点数制で審査をしてもらった審査結果の中の高得点を得た13作を対象として、投票形式で審査が行われ、別記「ポスター・標語審査結果」のとおり、入選2作、佳作3作が決定した。



2 今後の部会事業の予定について

事務局から配布資料に基づいて今後の予定について説明がなされた。

その中で、例年11月に開催している計量技術講習会について、次のとおり開催日時・会場、参加予定者、当日の内容について、事務局案の説明がなされ、承認された。

・開催日時 令和5年11月16日(木)午後1時40分から4時30分まで

・開催会場 燕三条地場産業振興センターリサーチコア研修室
三条市須頃1丁目17 電話 0256-32-2311

・参加予定者 新潟県計量検定所職員
計量管理部会員、計量器部会員、計量士部会員
定期検査・代検査従事者

・内容(案)

第1部 「適正計量管理事業所における計量関係法令等」について
○講師 調整中

第2部 「最近の計量管理を巡る動向」(仮題)
○講師 全国自動はかり検定株式会社

- 3 計量管理推進功労者表彰及び計量管理技術向上優良者(部門)表彰等について
 事務局から、配布資料に基づいて表彰までのスケジュールについて説明がなされた。
 また、表彰候補者が多数あった場合は推薦内容等を整理し、審議する旨の補足説明がなされた。

《ポスター・標語審査結果》



◎ ポスター

《入選》

信越化学工業(株)直江津工場
 保坂由加様

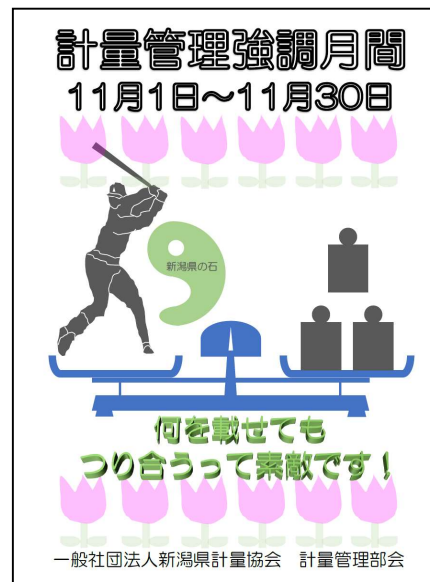
《佳作》

(株)田中衡機工業所
 上平真穂様



《佳作》

(株)田中衡機工業所
 渡邊智也様



《佳作》

信越化学工業(株)直江津工場
 宮越英雄様

◎ 標 語

- 入 選 「基準に基づく確かな計量 品質支える計量管理」
三菱ガス化学(株)新潟工場 居 城 祥 之 様
- 入 選 「持続可能な未来へ繋ぐ 広がる信頼 計量管理」
信越化学工業(株)直江津工場 保 坂 由 加 様
- 佳 作 「変わる時代に変わらぬ基本 きっちり計量 しっかり管理」
日本曹達(株)二本木工場 手 塚 洋 之 様
- 佳 作 「みんなで実践 正しい計量 世界に誇る確かな品質」
三菱ガス化学(株)新潟工場 堅 田 哲 之 様
- 佳 作 「人と設備と技術で築く 確かな計量 正しい計量」
日本曹達(株)二本木工場 青 木 楓 様

4 「今後の部会事業等について」

下記の「今後の部会事業等の予定」については承認されました。

実施時期	事 業 内 容
4月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会費請求(計量協会) ▪ 所在場所基準器検査(圧力計・質量計基準器)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会計監査(計量協会) ▪ 役員会(計量協会) ▪ 第12回定時総会(計量協会)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 計量管理協調月間用ポスター・標語の募集
9月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 第1回計量管理部会理事会(ポスター・標語の審査ほか) ▪ 機関誌「計量管理」第201号発行
10月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 計量管理強調月間用ポスター・標語の配布 ▪ 令和5年度関東甲信越計量団体連絡協議会 計量大会 (26日～27日 長野市)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 計量管理強調月間(1日～30日) ▪ 計量技術講習会(16日 三条市) ▪ 令和6年度所在場所基準器検査受検案内通知
12月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 会報「新計会報」第26号発行(計量協会)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 第2回計量管理部会理事会(表彰者の選考、次年度事業計画ほか)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 指定定期検査機関の日(計量器部会・計量士部会) ▪ 機関誌「計量管理」第202号発行 ▪ 役員会(計量協会)

所在場所基準器検査について

令和5年度の圧力基準器及び質量基準器の所在場所基準器検査は、関係事業者の方のご協力により、滞りなく終了することが出来ました。

厚くお礼申し上げます。

検査日： 令和5年4月10日～13日（4日間）

検査官： 国立研究開発法人産業技術総合研究所

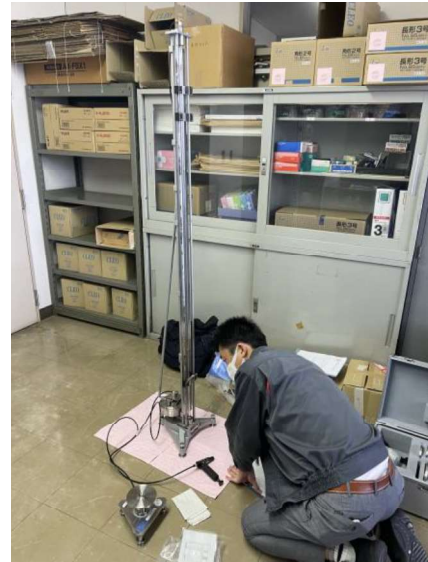
工学計測標準研究部門

計量器試験技術グループ 高橋 豊 様

検査台数： 圧力基準器 重錘型10台 液柱型 5台



【重錘型圧力計の検査】



【液柱型圧力計の検査】

なお、令和6年度の検査についての照会文をお送りいたしますので、受検を希望される事業所は、12月8日（金）までに、申し込みをお願いいたします。

定期検査研修会開催される

毎年、定期検査業務に先立ち検査に携わる計量士及び検査補助員等を対象にした、定期検査研修会を開催しております。

適正な検査と技術の向上を高める為に、今年は計量士部会に加入している適正計量管理事業所の計量士も含め、20名の参加で下記の内容で研修会を開催しました。

概況は次のとおりです。

○ 開催日時 令和5年4月21日(金)午前12時30分から午後3時45分まで

○ 会場 三条地域振興局 第一会議室 他

○ 研修内容

午前の部 はかりの検査方法・意見交換について

定期を行うにあたって操作不明器種の説明や1級計量器の取り扱いについて、過去に出た意見等について話し合いました。

午後の部 計量器の実機研修

機械式はかりを中心に構造や注意点等の研修を行いました。



指定定期検査機関検査業務について

令和5年度の指定定期検査機関の検査は、行政機関の協力をいただいて、昨年同様、新型コロナウイルスの感染拡大防止に配慮して検査を実施しております。

※6月以降はマスクの着用を個人の判断としました。

概況は次のとおりです。

◎ 新潟県指定定期検査機関

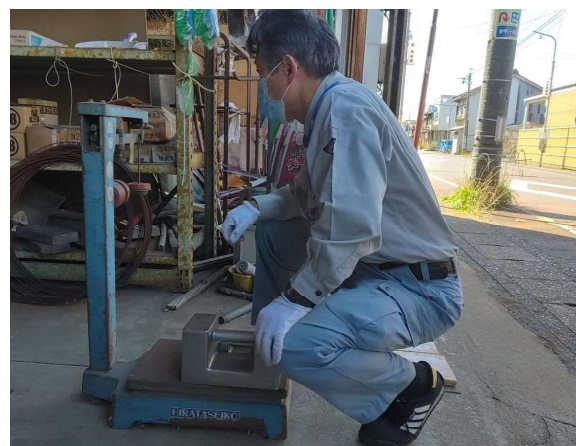
新潟県指定定期検査機関の検査は、5月9日の弥彦村を皮切りに、8市3町2村の検査がスタートしました。集合検査は10月19日の三条市で終了し、その後所在場所検査を行います。



【新潟県定期検査】

◎ 新潟市指定定期検査機関

新潟市指定定期検査機関の検査は、5月15日の北区から検査がスタートし、10月31日の西蒲区（旧巻町）で検査終了予定です。



【新潟市定期検査】

◎ 長岡市指定定期検査機関

長岡市指定定期検査機関の集合検査は、6月1日から検査がスタートし、6月20日で終了しました。

所在場所検査（高性能はかり等）は9月8日に終了しました。



— 一棒はかりの検査風景 —



【長岡市定期検査】

◎ 上越市指定定期検査機関

上越市指定定期検査機関の集合検査は、7月4日から検査がスタートし、8月31日で終了しました。

残すは所在場所検査（高性能はかり等）のみとなりました。



【上越市定期検査】

★★★会員の広場★★★



新潟工場

水と緑に調和した化学工場

新潟工場は、北に日本海、西に阿賀野川と、豊富な水と緑の中で新潟地区に埋蔵された天然ガスをベースに、独自で柔軟な技術展開を行ってきました。

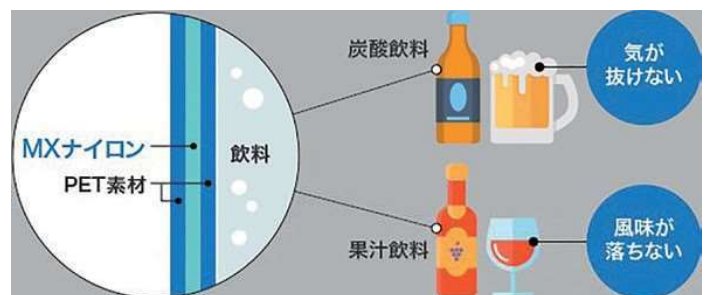
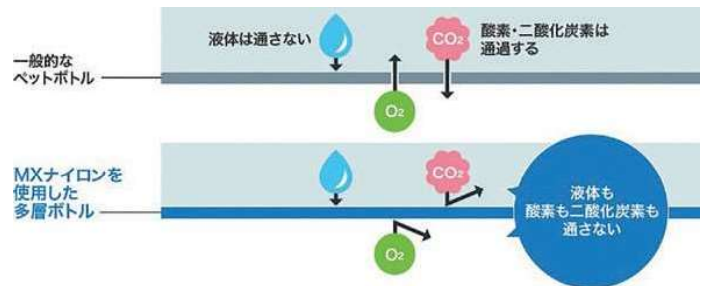
1952年、天然ガスを原料としたメタノール合成を皮切りに、ホルマリン、アンモニア、尿素、青酸、メチルアミン、MXDA、メタクリル酸エステル(MMA、DAM、GMA等)、合成樹脂(MXナイロン等)、電子工業薬品(超純アンモニア水等)、バイオ製品といった多様な製品の事業化を達成し、また天然ガスコージェネレーションによる熱・電力エネルギーの自給も行っています。新潟工場の歴史は我が国の天然ガス化学工業の歴史そのものといっても過言ではありません。

また近年は、MGCのカーボンニュートラル達成に向けた取り組みをリードする存在となっています。

こんなものを作っています

革命をもたらしたガスバリア性樹脂 MX ナイロン

最近、コンビニや自動販売機でペットボトル容器のホット飲料が増えたと思ったことはありませんか？ それらの容器は、三菱ガス化学開発のポリアミド樹脂「MX ナイロン」を用いてつくられたものかもしれません。従来のペットボトルでは達成できなかった「ガスバリア性」(酸素や二酸化炭素などの気体を遮断)をこの素材が補い、風味の落ちやすいお茶などのホット飲料でも長い賞味期限を保つことに一役買っているのです。ホット飲料だけでなく、炭酸飲料に使用することで気抜けを防ぐことができるのもこの素材の特長です。近年では、ワインやビールのボトル向けにも採用が進んでいます。近い将来、アルコール類も“ペットボトル入り”が当たり前になるかもしれません。



◇◇◇ 計量ホットライン ◇◇◇

新潟県計量検定所

ものづくり体験教室2023

小学生を対象に三条テクノスクールが主催する「ものづくり体験教室2023」が開催され、新潟県計量協会様の協力のもと、計量検定所も、ものづくりなどのブースを出展しました。

テクノスクールの各訓練科の特色を生かしたものづくりなどを体験できるイベントで、大勢の家族連れで賑わいました。

当所では、計量制度の普及を目的として、「はかる」をテーマに「てんびんづくり」や「計量ミニゲーム」を実施しました。

(1) 「てんびんづくり」

工作キットを使った「てんびんづくり」を体験してもらいました。

両側の皿に同じ重さを載せてつり合わせる天秤の原理を教え、あめ玉の重さをはかって電気式のはかりで答え合わせをします。

簡単な工作ですが、割と精度の高い天秤ができて参加された方も驚いていました。



(2) 「計量ミニゲーム」

ちいさい子供にも人気の「計量ミニゲーム」！

今年は「計量つりぼり」と「1メートルチャレンジ」を企画しました。

「計量つりぼり」はビニールプールに入ったいろいろな重さの景品の中から好きなものを選んで釣り上げます。

釣った景品の重さを考えて当たればピタリ賞がもらえます。



「1メートルチャレンジ」はいくつかの木片の中から4つを並べて1メートルを作ります。制限時間以内でできれば景品がもらえます。

普段はあまり気に掛けることのない「重さ」や「長さ」を体感してもらうことにより、少しでも「はかる」ということに興味を持っていただけたと思います。

計量検定所への各種申請に「電子申請」が利用できます

新潟県では行政サービス利用者の利便性向上のため、各種手続きのオンライン化を進めており、計量検定所でもほとんどの申請について「新潟県電子申請システム」を利用してオンライン申請ができるようになりました。

現在電子申請システムが利用できる申請は下表のとおりで、タクシーメーター装置検査申請、基準器検査申請、計量証明検査申請などで利用実績があります。

今後も利用方法などの詳しい資料を作成し、周知を図っていく予定ですが、ご利用になりたい方は問い合わせ先までお気軽にお声がけください。

・電子申請が可能な手続き一覧

特定計量器の検定・検査
検定
装置検査
基準器検査
計量証明検査
証明書交付
検定合格証明書交付申請
届出事業者証明書交付申請
各制度の新規登録（指定）
計量証明事業登録申請
適正計量管理事業所指定申請
適正計量管理事業所指定検査申請

※新潟県計量検定所ホームページの「電子申請」ページから、各申請の申請画面へリンクを貼り付けてあります

手数料の納付方法が変わります！

新潟県

令和6年8月末まで

収入証紙を廃止します

収入証紙は、現金の代わりに申請書などに貼り付けて手数料を納めるものです。この「収入証紙」とは異なりますのでご注意ください。

証紙の販売は 令和6年8月末日まで

証紙の使用は 令和7年3月末日まで

未使用証紙の選付は 令和12年3月末日まで

令和7年4月以降、新潟県収入証紙は使用できなくなります。

～ 手数料等の納付は便利なキャッシュレスをご利用ください。令和4年度から開始しています！

窓口で申請する場合

- クレジットカード
Visa (MasterCard 銀聯 (UnionPay) JCB アメリカン・エキスプレス、Debit Card)
- 電子マネー
iD、WAON、nanaco、楽天Edy、QREasy、Suica、ICOCA、TOICA、manaca、FICA、E231、SUICA、nanaco、はぴねす!
- コード決済
PayPay、auPAY、ソフトバンクPAY、Alipay、WeChat Pay、QRコード決済 (QRコード決済)

電子申請する場合

- クレジットカード
Visa、MasterCard、Debit Card、JCB、アメリカン・エキスプレス
- Pay-easy (ペイジー)
Pay-easy (ペイジー) 対応のクレジットカード
A 1000円以上の決済が可能です。

※納付方法は申請手続きにより異なります。詳しくは各手続のホームページ等でご確認ください。

【お問い合わせ】 ☎025-280-5482
新潟県出納局管理課 ☎025-280-5482

【お問い合わせ先】
新潟県計量検定所
☎ 0256-36-2240

収入証紙が廃止され手数料の納付方法が変わります

新潟県ではデジタル改革の実行方針に基づき、電子申請システムによる電子納付及び窓口キャッシュレス決済を導入した上で、令和4年12月県議会において「新潟県収入証紙条例を廃止する等の条例」の議決を受け、令和6年8月末をもって収入証紙を廃止したところです。

これにより、検定・検査等の申請の際に、手数料として貼付していた「収入証紙」は、「販売は令和6年8月末日まで」「利用期限は令和7年3月末日まで」となります。

今現在利用できる収入証紙以外の手数料納付方法としては、上記電子申請システムによる電子納付のほか、窓口キャッシュレス決済が利用できます。

窓口キャッシュレス決済をご利用になる場合は、申請書を持参する前に職員へその旨お伝えいただきますようお願いいたします。

収入証紙廃止の詳しい内容については、上記チラシ又は新潟県ホームページでご確認ください。

問い合わせ先
新潟県計量検定所
☎ 0256-36-2240

計量記念日ポスター・ 計量のひろばの配布について

一般社団法人日本計量振興協会の事業で毎年印刷配付しております、計量記念日ポスター並びに計量のひろばにつきまして、各会員の皆様へ配付いたします。

令和5年度のポスターと計量のひろばは下記のとおりです。



【計量記念日ポスター】



【計量のひろば】

DVDの貸出について

計量に係る DVD がありますので、是非活用してください。
借用希望がありましたら、借用書（下記様式）を事務局までお送り下さい。

- (1)「あなたの分銅は正確ですか？～实用基準分銅の校正～」約35分
内容：はかりの定期検査などに用いられる实用基準分銅の校正方法について解説したものです。
- (2)「温度を正しく計るために～ガラス製温度計の検査～」約28分
内容：ガラス製温度計の自主管理を行うとき検査方法を解説したものです。
- (3)「ちょっとした注意で正しい計量～量目不足を防ぐために～」約25分
内容：商品を計量販売する上での「正しい計量の知識」の一つ、商品の量目不足を未然に防ぐ「ちょっとした注意」を再現映像を通しわかりやすく解説しています。
- (4)「長さを正しく計測するために」(ノギス・マイクrometer)約41分
内容：長さ測定器(ノギス・マイクrometer)の取扱方法と自主管理における検査方法をわかりやすく解説したものです。
- (5)「包装に見る計量・計測」約25分
内容：食品業界の生産現場で行われている計量管理事例を紹介しながら、包装量目商品における計量管理の重要性を解説したものです。

「注」 なお、希望日が重複した場合は、事務局で調整させていただきます。

DVD借用書	
	令和 年 月 日
(一社)新潟県計量協会 事務局 行	事業所名 担当部課 担当者名 電話番号
下記のとおり借用します。	
	記
1 DVD名	
2 借用期間	令和 年 月 日～令和 年 月 日

会員名簿の変更について

ブロック 第2ブロック

・株式会社アツマテクス

担当者名 宇佐美 和生 を 皆木 一英 に変更

E-mail usami@azumatec.co.jp を
minaki@azumatec.co.jp に変更

・株式会社イシダ

担当部課係 東日本流通システム部新潟流通営業課を
東日本流通システム部新潟営業所 に変更

担当者氏名 橋本 圭三 を 日小田 良平 に変更

E-mail hasikei@ishida.co.jp を
hinoda@ishida.co.jp に変更

ブロック 第4ブロック

・日本ドレッサー株式会社刈羽事業所

担当者名 佐野 龍聖 を 樋口 裕樹 に変更

E-mail ryusei.sano@bakerhughes.com を
yuuki.higuchi@bakerhughes.com に変更

電話番号 0257-45-3999 を 0257-45-5744 に変更

退会会員について

ブロック 第1ブロック

名 称 清水商事株式会社

住 所 新潟市中央区堀之内55番地1

ブロック 第3ブロック

名 称 亀田製菓株式会社亀田工場元町

住 所 新潟市江南区元町2丁目3番56号

編集後記

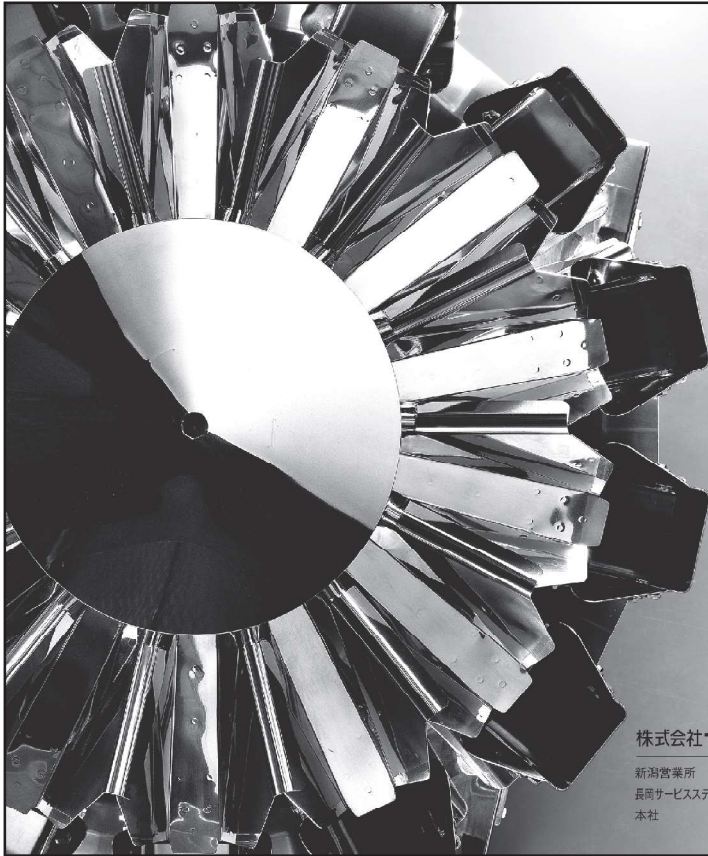
新型コロナウイルスも5類感染症に移行され、ようやくコロナ禍以前の生活に戻りつつあります。

協会事業も徐々に再開し皆様とお会いする機会も今後増えてくるかと思えます。

11月には4年ぶりに技術講習会を行う予定です。

皆様と笑顔でお会いできることを楽しみにしておりますので、ご参加お待ちしております。

これからも皆様からの貴重なご意見等を協会運営に生かせればと思っておりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



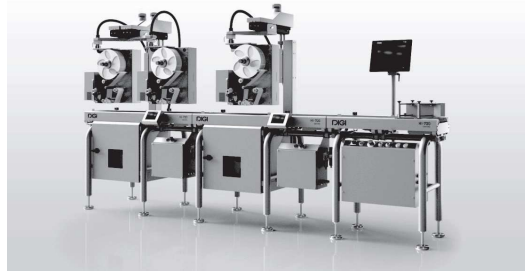
私たちイシダグループは、
世界中のお客様の課題を
革新的に解決し、
安全・安心で豊かな社会の
創造に貢献します。

はかりしれない技術を、世界へ。



株式会社 **イシダ** www.ishida.co.jp

新潟営業所 新潟県新潟市中央区紫竹1-14-16 〒950-0864 TEL.(025)241-0444(代)
長岡サービスステーション 新潟県長岡市大島本町3-1-57 〒940-2112 TEL.(0258)22-5025(代)
本社 京都府京都市左京区聖護院山王町44 〒606-8392 TEL.(075)771-4141(代)



食品工場・製造工場・物流業界様向け機器

あらゆる計量器をベースとした「システム機器」のエキスパート

お客様に最適なサポートが出来るよう、多彩なラインナップを取り揃えています。



株式会社 **協立商会**

新潟営業所 新潟市中央区鳥屋野345-16 ☎(025)282-3343
長岡営業所 長岡市宝地町浦田311-1 ☎(0258)21-0122
上越営業所 上越市春日新田5-7-29 ☎(025)544-5658
佐渡出張所 佐渡市両津夷3-1 ☎(0259)24-7019
本社 東京都世田谷区給田3-26-19 ☎(03)3326-2151

バリアフリー体重計
SMOOZER

Yamato



- ◆業界初！
表示部⇔載台ワイヤレス
- ◆見やすい大型表示
- ◆載台高さ25mmの超低床で
載せ降ろしが簡単
- ◆台車スケールとしても活躍
- ◆定価 210,000円～(税別)

大和製衡株式会社 新潟県総代理店
いつも新鮮な呼吸をしています。

高森コーキ株式会社

本社/〒955-8677 三条市南四日町4-8-18
TEL 0256-32-4041 FAX 0256-34-7502

ISO 9000・HACCP・JIS 対応

金属検出機・X線検査装置・コンピュータースケール・包装機器・各種計量器
基準分銅・JCSS校正証明書分銅・コンパレーター・基準直尺・基準巻尺
簡易静荷重検査器・力計・ホイストクレーン設備

計量、計測システム・データ管理、点検、修理

各種基準器 販売、点検、校正・各種試験機 販売、修理、校正書類発行

販売



修理

株式会社 **高橋はかりや**

本社 加茂市矢立5番4号 TEL 0256-52-2121(代)
FAX 0256-52-7880

新潟営業所 新潟市中央区近江3丁目26番22号
TEL 025-284-3437(代)

あなたの“はかりたい”に応えます

【業務内容】

- ◆計量器の製造、販売、メンテナンス
- ◆計量士代検査、一般検査
- ◆省力化機械の設計・製造、販売、改造、メンテナンス
- ◆各種プラント検査及び材料試験機の校正、メンテナンス
- ◆基準器検査受託（質量、温度、圧力、他）
- ◆JCSS校正（はかり）



当社は、認定基準としてISO/IEC 17025(JIS Q 17025)を用い、
認定スキームをISO/IEC 17011に従って運営されている
JCSSの下で認定されています。JCSSを運営している認定機関(IAJapan)は、
アジア太平洋試験所認定協力機関(APLAC)及び
国際試験所認定協力機関(ILAC)の相互承認に署名しています。
当社(当法人、弊社等)標準室(校正室、試験室等)は、
国際MRA対応JCSS認定事業者です。
JCSS0231は、当標準室の認定番号です。

株式会社 新潟計量システム

本社/新潟市東区小金山1丁目14番31号 025-273-1058
上越/上越市五智新町1番29号 025-531-0860
<https://niigataks.co.jp/>



ど
し
お
で
も



ひょう量 kg
目 量
最小測 量
20g

は
か
い
屋
魂
を

株式会社 田中衡機工業所

新潟本社：新潟県三条市福島新田丙 2318-1
東京 / 大阪 / 宮城 / 青森 / 福岡 / ベトナム

